

1. 評価結果概要表

平成20年 12月 28日

【評価実施概要】

事業所番号	2072900323
法人名	特別医療法人財団 城西医療財団
事業所名	かたくりの郷
所在地	長野県北安曇郡白馬村大字神城字天神原22844-4 (電話) 0261-75-7125

評価機関名	株式会社福祉経営サービス研究所 サービス評価推進室		
所在地	長野県松本市深志3丁目7番17号		
訪問調査日	平成20年12月19日	評価確定日	平成21年1月13日

【情報提供票より】(20年 11月 25日 事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 13年 4月 16日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	12 人
職員数	10 人	常勤8人	非常勤2人 常勤換算10人

(2) 建物概要

建物構造	木造平屋 造り	
	1 階建ての	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	33,000 円	
敷 金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	200 円	昼食	300 円
	夕食	400 円	おやつ	円
	または1日当たり 円			

(4) 利用者の概要 (11月 25日 現在)

利用者人数	12 名	男性	5 名	女性	7 名	
要介護1	3名	要介護2	4名			
要介護3	2名	要介護4	2名			
要介護5	1名	要支援2				
年齢	平均	82.1 歳	最低	68 歳	最高	91 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	市立大町総合病院	大北歯科医師会
---------	----------	---------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

白馬村の神城地区、五竜とおみスキー場の東側に位置し、道路を隔てた西側に別法人の特養・デイの事業所があり、グループホームかたくりの郷は同法人の経営する老健、医院等の敷地の一角にある。白馬村の福祉ゾーンともいえる場所であり、国道、鉄道から少し離れ、西・南側に杉林があり、静かで落ち着いた雰囲気がある。地域とつながりながら利用者の暮らしを形にしてゆこうとする基本姿勢、家族参画型の介護と一人の人間の暮らしを事業所だけで支えるのではなく、地域の中で、地域とかかわりながら、手をつなぎ合って支えてゆこうとする管理者の熱い思いが実現されていることを感じた。職員も暮らしを一緒に楽しむという姿勢であり、暮らしの意味を十分に煮詰めて意識化し、行動に移している。申し込みのあった時点から利用者に関わりその人にとってどんなサービスが最適なのか、併設施設との連携も考慮に入れながら支援している。

【重点項目への取組状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>市町村との連携は、行政の協力を得て、平成20年4月よりショートステイの事業が開始された。日常的な外出は、近隣に住宅や商店が少なく、日常的接触は困難であるが、地域との交流、気分転換や五感の刺激としての敷地内周辺の外出は実現できている。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>外部評価も4回目となり、自己評価、外部評価に対する理解や取り組みは充分であり、職員全員にその意義が行き渡っていた。改善への取り組みも前向きであった。調査員の改善へのヒントに期待している雰囲気が感じられた。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>開催回数は年4回であり、協議された意見をサービス向上に活かすよう努めている。暮らしを地域とのつながりの中で捉えているので、事業所を理解してもらうこと、地域の声を聞くこと、地域で消えようとしている行事を守ることを大切に考え、それらを実現できる手がかりとなる運営推進会議に対する期待の大きさを感じた。連続性のある会議とするためにも地域住民の代表の中に任期の長い方も加えることを望みます。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>家族参画型介護を柱として事業運営を行っているのでご家族との接触度は良く、家族同士のつきあい、時には介護の協力を得るなど良好な関係となっており、思いや意向を言いやすい雰囲気を作っている。併設施設があり、管理者が医師であるため、医療面や看護面ともにご家族からの信頼を得る環境を持っていた。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>保育園児、小・中学生との交流、村の文化祭への参加、事業所行事への招待と地域とのつながりは十分にできていた。住宅地から少し離れ、国道に出るまでに鉄道の踏切があり、道路も斜度があり、危険と隣り合わせになっている。食材、おやつ、日用品の買い物や花見等の外出は車を使用している。住宅地から離れた事業所の日常的な地域との繋がりは、大きな意味で地域と如何に関わるかという、ぶれない視点を持つことである。</p>

2. 評価結果 (詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域、家族、事業所を個々に切り離すことなく、つながりの中で支えていくことを、職員の中から作り上げた理念に掲げている。利用者の暮らしを支えるものを事業所という小さなものに限定しないで広い視野で見つめて理念化している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は職員の中からの思いで作られ、4つの項目を凝縮しようという提案もあったが、一つひとつの思い入れもあり、そのままの文言とし、介護の実践に取り組んでいる。いつでも振り返れるようにネームプレートに入れていることを伺った。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	保育園児、小・中学生との交流、村の文化祭への参加、事業所行事(開所記念、納涼祭等)への招待等と地域との付き合いは密なものがある。特に事業所行事は地域では消えようとしている、人とのつながりや郷土の風習を守ろうとして行われ、地域から頼りにされていると感じた。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価の回数も多く、自己評価すること、外部評価されることは管理者、職員共に充分理解できていて、具体的な改善も行われている。事業所の状況を聞く話の中で、職員が、気付かされる事への期待を持っているように感じた。		

グループホームかたくりの郷

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>開催回数は年4回、構成メンバーも行政、地域住民の代表、家族、利用者と多方面から意見を聞くことができる体制になっていた。事業所の状況報告、協議された内容をサービスの質につなげるなど会議の充実に努めている。</p>		<p>地域住民の代表として地域を動かしている区長が加わっていることは大切であるが、任期が1年であるので、さらに地域代表として、任期の長い民生児童委員や保健指導員などを加えて、継続性のある会議にすることを望みます。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>白馬村・小谷村の介護サービス事業者連絡会に参加するなど行政との情報交換は密であり、行政からも福祉を担う重要な事業所であるという認識も有り、連携は十分に出来上がっている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>基本的に目指すものが家族参画型介護であるため、暮らしぶり等の報告は十分に出来ている。月1回のかたくりの会(家族会)、月1回のかたくり通信(職員の異動報告もある)面会時の金銭出納簿の確認等ご家族に向ける丁寧で熱い眼差しを感じた。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>月1回のかたくりの会や年1回の無記名アンケート等意見や意向を言いやすい環境を整えていて、家族同士の付き合いもあり、事業所を支える一翼を担う家族の存在があり、相互の強い信頼関係の上に事業所があることを感じた。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>併設事業所があるので、グループホームに適した職員配置をすると共に、異動の際は主任がサポートし、チーム全体で連携して支えてゆく姿勢がある。個人の職員が利用者を支えるのではなく、チーム全体で支えるため異動等によるダメージは少ないことを感じた。</p>		

グループホームかたくりの郷

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部での認知症研修等、法人内部での感染症研修等、充実した職員を育てる研修が行われている。個人研修カードを作成し、自己研鑽の励みにすると共に人事考課への良いつながりを持っている。管理者との個人面談、自己目標の設定など自らの力で学ぼうとする姿勢が伺えた。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>グループホーム、宅老所との情報交換、交流、研修会は行われている。大北地域にGHIは4事業所あるが、相互評価事業、相互訪問等までには至らず、大北広域の保険者よりもネットワーク作りを勧められている段階である。</p>		<p>介護保険制度が始まってからは、事業所間の情報交換を始めとする交流が、減ってしまったが、地域全体の福祉向上のためにも大北地域内でネットワークを作り、相互施設交換研修(二名くらいの職員交換・一日研修)などを実施して、サービスの質を向上させる取り組みを始めることを期待します。</p>
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居を希望し、待機中の段階から併設施設と連携しての支援を続け、入居が可能となれば十分な事業所の説明を行い、遊びに来てもらうなどして馴染みながら入居していただくように努めている。併設の神城医院の受診者、老健の利用者もいて、日頃から見慣れた事業所という利点もあり、併設の良さを上手に生かしていることを伺った。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>「喜び、悲しみを共有する」という理念を持ち、それらの実現が行われている。調査日の昼食は職員と利用者が一緒になって作り、特に「ぶり大根」は利用者の昔取った杵柄であり、率先して作るなど、職員、利用者共に支え、支えられる雰囲気が渾然として、ほのぼのとした空気が漂っていた。</p>		

グループホームかたくりの郷

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>申し送りや職員間の連絡ノート、利用者の言葉や態度、満足度調査、個人年表の作成、月1回の介護相談員の聞き取りなど利用者の小さな思いや意向までも把握するように努めている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>家族参画型の土台があり、利用者、ご家族の思いや意向を聞いて、ケアマネージャーが中心になってはいるが、チーム全体で支える体制のため、サービス担当者会議ではそれぞれの職員が意見を十分に言い合いながら計画は作成されている。夜勤は2ユニット分を行うため、12名の利用者の計画の理解が必要であるので職員の計画の共有化は充分に出来ている。基本姿勢の反映で、計画には必ず地域とのつながりが盛り込まれている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>3か月に1度は見直しを実施し、状況の変化に応じて計画の見直しを行っている。利用者の介護をチーム全体で支えるという姿勢のため、職員の日々の介護記録により利用者の変化は捉えやすく、意見も提案しやすいので、臨機応変の見直しは、やり易くなっている。介護経過記録も日常生活記録、介護計画にそった記録、受診記録と分かりやすく工夫されていた。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>北アルプス訪問看護ステーションとの契約による医療連携体制、空きベット利用のショート、家族の宿泊・休憩の間、早期退院への医師(管理者が医師)間の連携など多機能性が十分に活かされた支援となっていた。</p>		

グループホームかたくりの郷

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>医療機関は利用者やご家族の希望とするが、管理者が心療内科の医師であり、併設医院もあるので、現在は全員が協力医療機関を利用している。バイタルチェックは毎日行い早期に異常を発見し、医師の診療を受けるなど医療面での不安は少なく、利用者やご家族の安心を得ている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>平成20年4月より「重度化、看取りの指針」に基づいての体制が出来上がり、利用者やご家族の理解を取っている。これまでに終末期の介護はないが、職員の理解は得られ、チーム全体で支える体制であるので併設施設等の協力を視野に入れながら「その人らしく最後まで」の理念に向かって取り組んでいる。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>プライバシーの確保については、利用者の権利の文言をネームプレートの中に入れており、常に念頭に置いている。尊厳を傷つけるような言動等があれば、主任が話をするなどのチェックをしている。利用者の呼び名については、誤解を招く恐れがあるので、基本姿勢を公に表明することが良いと思う。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>その人らしい暮らしのペースを大切にしている。晩酌したり、自由にお茶が飲めたり、併設施設の趣味のサークルに出かけたり、ペーパークラフトを楽しんだりと自由に、有意義に過ごしている。</p>		

グループホームかたくりの郷

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理を始めとする食事作りを、利用者のそれぞれの能力とその日の思いに副って、職員と一緒に作っている。献立も利用者の希望を聞きながら作る日、栄養士の日、食材を見ての日と利用者と職員とで作る食事となっており、食事を楽しみの一つにしていると感じた。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	湯は天然の温泉であり、浴室は明るく、脱衣場も十分なスペースが有り、のんびりと入浴を楽しめる場所となっている。重度化しても出来るだけ、事業所での入浴をするよう、職員の二人配置が出来るようになってきている。時間帯は事業所の都合になっているが、希望すれば利用者同士の入浴もあり、ゆったりとした一時を過ごせるようになっていた。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	併設施設の趣味のサークルに出かけたり、ピアノ演奏等それぞれの思いの実現が出来ていた。窓からは野沢菜漬け、干し柿が見受けられ、居間兼食堂ではペーパークラフトを楽しんでいて、壁にはそれらの作品が多く飾られていた。一人ひとりが役割や楽しみごとを持って、とてもよい笑顔で暮らしていた。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	住宅地から離れているので近隣住民との接触を求めての外出は困難が多いが、敷地周辺の日常的外出は行われ、玄関前で杉林を見たり、季節を味わっての喫茶・夕涼み・時には昼食と気分転換や五感の刺激は充分に実現できていた。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵を掛けてなく、玄関ドアにさりげなく風鈴を取り付けて注意し、所在確認や様子の把握を充分にして安全対策に努めている。気持ちがおちつかず、外に行きたがる時は、一緒に付き添って出かけることもある。		

グループホームかたくりの郷

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>併設施設、地域、消防署との合同訓練、夜間想定 の避難訓練、事業所独自の訓練と災害に対する意 識は非常に高い。夜間一人になることも、併設施設 や隣接する職員寮の協力体制があるので不安もな く、対応手順も熟知していた。又、居室には非常持 ち出しリュックがあり、災害対策が良く出来ている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>献立は栄養士の日、利用者の日、その日の材料等に 合わす日と型に縛られない、バラエティーに富ん だものになっていた。栄養バランスを考慮して、その 日の心身の状況で分量や形状を調整している。水 分量等はチェック表により把握している。</p>		<p>栄養バランスへの配慮がされていることは充分感 じられるが、数量的裏付けを持っていると、現在の 調理への自信にもなるし、欠けている栄養素があ れば次の献立に活かすことも出来るので、月に数 日、栄養のバランスの数量チェックをすることを望 みます。</p>
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>天井は高く、露出の梁があり、全体的に木の温もり が感じられ、穏やかな時間が流れていた。玄関横に 家族の宿泊や休憩の出来る畳の間、居間兼食堂にも 一段上がって畳の間があり、手足が伸ばせる楽な 空間として設けられていた。共用空間は採光も良 く、壁にはペーパークラフト等の作品が飾られて、自 由に過ごせるソファーもあって、その人らしく居心地 よく暮らせる空間になっていた。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好み のものを活かして、本人が居心地よく過ご せるような工夫をしている</p>	<p>居室にはベッドと衣類等の収納用タンスが備え付け られ、利用者の馴染みの物として、写真・ドライフ ラワーの飾り・テレビ・時計等が置かれていた。広さも 充分であり、採光も良く、入り口には居室毎の手作 りされたのれんがあり、各居室はトイレ、洗面所付き と一日居室でゆったりと過ごすことの出来るよう配 慮されていた。</p>		

は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票(様式1)を添付すること。